

シンポジウム 「明治150年を報じる視点」

9月15日(土) 午後1時～4時



・場所：

ニュースパーク(日本新聞博物館)2階イベントルーム

・参加費：聴講無料

ただし新聞博物館への入館料が必要です

・定員：120人

明治150年に当たっては、新聞各紙がさまざまな形で特集、紙面企画を展開しています。近代日本の出発点であり、明と暗、多様な側面を持つ明治時代の捉え方には、新聞各紙の特徴が表れています。このシンポジウムでは、各紙の「明治150年報道」担当者に議論していただき、日本の近代史を多面的に考えます。

《プログラム》

1. 主催者あいさつ 午後1時
2. 第1部「明治150年とそのレガシー」 午後1時5分～35分
東京大学 名誉教授 姜尚中氏
3. 第2部「明治150年を報じる視点」 午後1時45分～3時30分
朝日新聞東京本社 文化くらし報道部 編集委員 宮代栄一氏
読売新聞西部本社 社会部次長 丸茂克浩氏
福島民報社 取締役論説委員長 安田信二氏
南日本新聞社 文化生活部長 原田茂樹氏
※コーディネーター：共同通信社 論説委員長 橋詰邦弘氏
※各社15分講演後、ディスカッション
4. 質疑応答(20分程度)
5. 終了 午後4時を予定
※希望者には、シンポジウム後、展示解説をいたします。

入館料：一般400円、大学生300円、高校生200円、中学生以下無料

- 申し込み：・メール(npevent@pressnet.jp)または往復はがきで、氏名・住所・電話番号・メールアドレスを記入のうえ、ニュースパーク「明治150年シンポジウム」係にお申し込みください(往復はがきは、返信部分に宛先をご記入ください)。定員(120人)になり次第、締め切らせていただきます。
- ・メールは、件名を「明治150年シンポジウム申し込み」としてください。添付ファイルはお受けできません。
 - ・今後、当館のイベント・講演会をメールでご案内することがあります。希望されない方は、その旨を明記してください。



 ニュースパーク
日本新聞博物館

- ・みなとみらい線「日本大通り」駅 3番文センター口直結
- ・JR根岸線・横浜市営地下鉄「関内」駅 徒歩10分
- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」徒歩1分

〒231-8311

横浜市中区日本大通11横浜情報文化センター内

電話：045-661-2040

メール：npevent@pressnet.jp